

農協だより

2023. 4月
No.622

たいき

青年部乳製品
消費拡大運動
2ページ



女性部冬期運動会
3ページ

大樹町酪農
女性研修会
5ページ



青年部

真冬の感謝祭2023

3年ぶりの開催

2月5日、大樹町青年部（J・A・商工会・役場・漁組）による合同イベント「真冬の感謝祭2023」が開催された。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となったイベントであったが、今年度は町生涯学習センターにて雪合戦大会やストラックアウトなどの会場イベントやキッチンカーによる飲食ブースを用意し、例年とは違った内容となった。



白熱した雪合戦



盛り上がる観客たち

雪合戦大会では、町内から23チームが参加し小学生の部・中学生の部・大人の部と3つのグループに分かれ各チーム優勝目指して盛り上がりを見せていた。

また、ストラックアウトでは多くの子どもたちが笑顔を見せながら楽しそうに的に向かって雪玉を投げていた。

当日は天候にも恵まれ、



会場イベントを楽しむ子どもたち

町民の皆さまへの日頃の感謝の気持ちを込め謝恩と奉仕を目的に行われた当イベントは、各団体青年部が丸となり大成功に終わった。

青年部

乳製品消費拡大運動

J A大樹町青年部（半田佑介部長）では、乳製品の消費拡大を目的として大樹町学童保育所に乳製品の提供を行なった。

この乳製品消費拡大運動は昨年度も実施しており、今年度は2月13日から18日の5日間にわたって牛乳・チーズ・ヨーグルトを60人分提供した。

13日の贈呈式では、半田部長より「みなさんもご存じのとおり牛乳や乳製品が余っています。少しでも多く食べてもらいたく提供しました。また、この話をお母さんやお父さんに伝えて家でも食べてもらえたら嬉しいですよ。」と挨拶。

その後、児童に乳製品を贈呈し元氣いっぱいのお礼がされ贈呈式を終了した。



贈呈式の様子

広尾警察署よりお知らせ

自転車の盗難被害防止と防犯登録の推進

～自転車には防犯登録とツーロックを～

例年、雪解けを迎えると、自転車を利用する機会が増えるとともに、自転車の盗難被害が増加します。

○大切な自転車を盗難被害から守るために

自転車には備え付け錠のほか、丈夫なU字錠などで「ツーロック」をして盗難被害を防止しましょう。

○盗難被害防止のポイント

- ・わずかな時間の駐輪でもツーロック！
- ・自宅や駐輪場でも油断せずにツーロック！
- ・防犯登録は忘れずに！

広尾警察署
☎01558-2-0110



けがをしないように準備運動！



SDGs カルタ



一生懸命走りました！



優勝したヒマワリチーム

女性部

真冬の熱戦！55名が参加

第38回冬期運動会

JA女性部（姉崎美紀部長）は、2月1日JA会議室において部員49名、3名の体験者、来賓3名が参加のもと冬期運動会を実施した。3年振りの開催となり、密にならない競技を役員が考え4種目行なった。SDGsカルタでは指し棒を持ちカルタを取るなど接触を避けた。幼児競争ではか

わいい子供達の走る姿に参加者は癒やされた。運命の糸では、箱から伸びる糸（ひも）を引っ張り、ひもの長さをチームで競った。最後の種目2023WBCコロナに勝利！！では制限時間2分の中で新聞紙を丸め、的（ペットボトルのコロナ菌）を全て倒す競技を行い、この日一番の盛り上

がりを見せていた。

成績発表

- 優勝 ヒマワリ
 - 2位 サザンカ
 - 3位 ハマナス
 - 4位 スミレ
 - 5位 シクラメン
- 各チーム景品と参加賞の牛乳券、お弁当を持ち帰り終了した。



この日一番の盛り上がりでした！



女性部

エバーグリーン定例交流会
スマートフォンで生活を豊かに

JA女性部（姉崎美紀部長）エルダーミセスでは、2月7日、JA会議室において定例交流会を実施した。

ドコモショップ帯広競馬場通店より、3名の講師を招きスマートフォンの文字入力の方法やアプリの使い方を学んだ。6名の参加者は自分のスマートフォンを使いながら例文をフリック入力で打ち込み、アプリの探し方や追加の方法を実際に操作した。また、音声入力やカメラで写した物を検索するなど新しい機能を習得し、充実した交流会となった。



使い方を教わる参加者たち

女性部

スマイル交流会

JA大樹町女性部ボランティアグループ・スマイル会は2月8日尾田コミュニティセンターを会場に拓進・拓北・豊里・尾田地区を対象に7名の参加者のもと交流会を開催した。

大樹町役場保健福祉課、高橋あゆみ保健師を講師に招き「サルコペニア・フレイルを予防して健康寿命を伸ばそう」について学んだ。その後、北国の春の歌に合わせ体を動かし、長生き小唄をマスク越しに合唱した。参加者は「案内が届いてから今日が楽しかった」「久しぶりにみんなに会えてうれしい。」など語った。最後は笑顔で記念撮影を行ない交流会は終了した。



歌に合わせて運動！

女性部

しあわせ会

— 4年ぶりの開催！ —

JA女性部（姉崎美紀部長）は、2月16日大樹町福祉センターにおいて「しあわせ会」を開催した。例年、2年に一度開催していたが、前回はコロナの影響で中止していたため4年ぶりの開催となった。参加者29名が集まり、参加者全員による自己紹介、名前と最近あった嬉しかったことなど近況を報告した。その後、歯科衛生士・鈴鹿留美子氏によるお口の健康のお話や頬と唇の動きのチェック、唾液腺マッサージなどを学んだ。歯科衛生士からは「口や舌を動かすことは体全体に繋がります。毎日一つでも良いので取り入れてほしい。」とアドバイスを受け、最後にビンゴゲームを楽しんだ。



姉崎部長の挨拶



最後は全員で記念撮影！



左から三浦会長、高橋理事長、酒森町長、坂井組合長

「おびしんキューピット」とは、帯広信金の地域貢献事業として2017年に開設された結婚相談所であり、大樹町を含めた12町村と協定の締結がされている。

1月27日に大樹町役場においておびしんキューピット調印式が行われた。
当日は、坂井組合長、酒森町長、高橋理事長（帯広信用金庫）、三浦会長（大樹町商工会）の4名が「出合いの場創出の連携に関する協定」に署名し協定が締結された。

おびしんキューピット
「出合いの場創出の連携に関する協定」を締結！



坂井組合長による開会あいさつ



じゃんけん大会や抽選会で盛り上がりました！

2月20日、JA会議室においてJA大樹町・雪印メグミルク株大樹工場・大樹町酪農部会の共催により第39回酪農女性研修会が開催され、34名の酪農女性が参加した。
当日は、雪印メグミルク株大樹工場長大野氏が「大樹工場の概要と製造工程について」をテーマに講演を行なった。
その後、十勝農協連酪農畜産課渡邊氏より「初乳まんぶく運動」について、子牛の死亡事故を低減するための初乳の給与

量や効果の説明が行われ、普段子牛に関わる機会の多い参加者たちは渡邊氏の説明に真剣に耳を傾けていた。
研修会終了後には、じゃんけん大会や抽選会などの催しがあり、参加者たちは楽しみなが親睦を深め終了した。

※講演予定であった「私らしい酪農ライフおよび意見交換会」につきましては日程を調整し、後日開催いたします。

第39回

大樹町酪農女性研修会の開催！



知って納得！ 税金講座

JA全中・JAまちづくり情報センター 顧問税理士●栗原 一

インボイスに関する税制改正案

令和5年度税制改正案が公表されました。インボイス（適格請求書）に関連する項目をいくつかピックアップしてご紹介いたします。

①免税事業者がインボイス発行事業者になった場合の負担軽減措置

免税事業者であった者がインボイス発行事業者となったため、免税点制度を適用できない期間については、その期間の納税額を売り上げ税額の2割に軽減する3年間の負担軽減措置が設けられました。具体的には、簡易課税方式と同様にみなし仕入れ率を80%として計算してもよいということです。ただし、今まで免税事業者だった者がインボイス発行のため課税事業者となる場合に限られます。

②「インボイス発行事業者登録制度」の見直しと「手続きの柔軟化」

まず「登録制度の見直し」について



インボイス制度？

③インボイス保存要件の緩和
基準期間の課税売上高1億円以下の事業者について、制度施行から6年間は1回の取引が1万円未満の課税仕入れについて、インボイスの保存がなくても一定の帳簿の保存をすれば、仕入税額控除が可能となります。これは、中小・個人事業者の事務負担に配慮した取り扱いです。

J A大樹町 冬のインターンシップを開催！

2月20日、J A大樹町では大学生を対象にインターンシップを行なった。

3名の大学生が参加し、午前中の部では、初めに開会式にて自己紹介や各プログラムの説明を行なったあと、当組合の撰果場を見学。農産課職員が対応し、各施設や工程の説明を行なった。

その後、組合員巡回として(有)カネソファームにて牛舎やパーラーを見学し、午前の部が終了した。



昼食中には、和気あいあいとした雰囲気の中で職員と参加者による意見交換が行われた。

午後の部では、生産資材店舗での各倉庫の見学や資材・農薬の説明を行なったあとに、職業体験として資材の配送に同行した。

最後に、閉会式を行いインターンシップを終了した。

参加者たちは最初緊張した面持ちであったが、時間が経つにつれ緊張もほぐれたように見え、最後には「農協職員の具体的な仕事やイメージを掴めてよかった。」



また、組合員と直接交流できたことは貴重な体験であり充実したインターンシップだった。」と話していた。



春の体調不良の予防と対策

おいしく食べて美しく

栄養士 ● 吉田理江



春は穏やかで過ごしやすい一方、だるさ、不眠、頭痛、疲労感などの不調を感じることも多い季節です。その原因の一つとして、気温の寒暖差、環境の変化による自律神経の乱れがあります。これは、日中活動しているときに優位に働く交感神経と、心身がリラックスしているときに優位に働く副交感神経のバランスが乱れることにより引き起こされます。今回は、自律神経を整える効果が期待できる食事方法とお薦めの栄養素について、三つのポイントをお伝えします。

【1】よくかんで食べましょう

よくかんで食事することで副交感神経が活発に働き、消化を促すだけでなく、体がリラックスモードになります。よくかまないで食事をするのが習慣になってしまっている方は、一口で入れる量を少なくしたり、食感のあるものを取り入れたりとしてみると良いでしょう。

【2】3食食べましょう

欠食をすると交感神経が優位に働いたままになり自律神経が乱れる原因に。3食食べることで自律神経が整いやすくなります。

【3】お薦めの栄養素

春の体調不良に負けない体をつくるためにお薦めの栄養素は、タンパク質、ビタミンB群、ビタミンCです。

肉、魚、卵、乳製品、大豆製品などのタンパク質に含まれる「トリプトファン」は、精神を安定させる働きがある神経伝達物質「セロトニン」の原料となります。

豚肉、バナナなどに含まれるビタミンB群は、ストレスから体を守るホルモンの合成に必要な栄養素です。朝、忙しいときはバナナだけでも食べるようにしましょう。

野菜や果物に含まれるビタミンCは、ストレスへの抵抗力を高める働きがあります。余剰分は尿と一緒に排出されるため、毎食摂取するのが好ましいです。

今回ご紹介した三つのポイントを取り入れつつ、睡眠などの生活習慣も見直して春の体調不良に負けない体づくりをしたいですね。

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

牧草の冬枯れ

牧草の冬枯れは、収量の低下を招くだけでなく、枯死部分が裸地となり雑草を侵入させ、植生の悪化を促進させてしまう要因です。自給飼料確保の重要性が高まる今、牧草地の冬枯れについて、基本的な内容から見直してみよう。

冬枯れが起こる要因

十勝南部地域でよくみられる冬枯れの要因を紹介します。

①凍害

凍害は、低温状態に直接さらされることによって、牧草内の細胞が破壊され、枯死してしまうことです。雪の少ない地域や、積雪が遅く、根雪が無い状態で低温にさらされると発生しやすくなります。

②凍上害

土壌凍結により土が割れ、牧草の根が浮いてしまう被害です。播種が遅かった新播草地などは、牧草自体が小さく、根張りが十分でないため発生しやすいです。

③雪腐病（写真1・写真2）

冬枯れの中で最大の要因となる雪腐病は、北海道内では、雪腐黒色小粒菌核、雪腐褐色小粒菌核、雪腐大粒菌核などの数種類が発生し、混発する

場合もあります。発生の原因となる菌糸は、いずれも牧草の気孔や凍害などによる損傷部から侵入し、牧草の生育を阻害します。

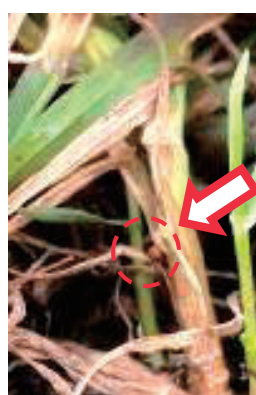


写真2 雪腐褐色小粒菌核 写真1 雪腐黒色小粒菌核

冬枯れが起こった年の気候とは
大樹町では、令和3年の春、冬枯れの被害が散見されました。この時は、凍上害による根の浮き上がりが多く見られたため、春先に鎮圧作業を行い、大きな被害は免れました。では、被害があった年の冬期間の気候はどのような傾向だったのでしょうか。

図1により令和2年11月～令和3年4月（冬枯れがあった越冬期間）と令和3年11月～令和4年4月（冬枯れが少なかった越冬期間）を比較すると、冬枯れがあった年は、①積雪が

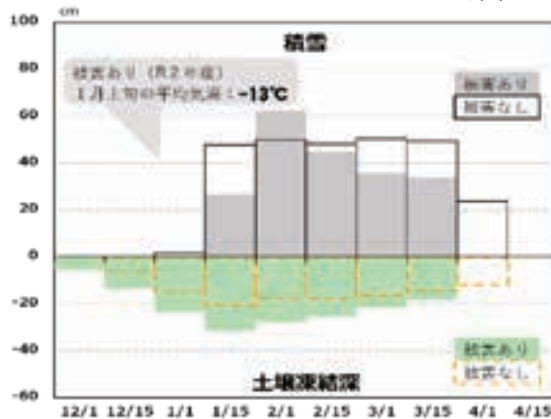


図1 令和2・3年度積雪・土壌凍結深の経過

※積雪・土壌凍結深調査より/気温：大樹アメダスより

遅いことと気温の低下が重なっている②土壌凍結が深く入っていることが特徴的です。
まず、冬枯れのあった年は、1月1日時点で積雪が0cmでした。また、積雪の浅い1月上旬の気温は、平均気温が -13°C であり、冬枯れの少ない年の平均気温 -8°C に比べると低いことが分かります。雪の少ない状態で低温にさらされたことが要因のひとつと考えられます。

また、土壌凍結深を比較すると、冬枯れの多い年の方が深く入っていることが分かります。

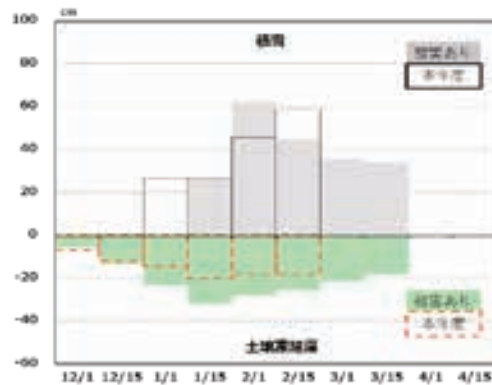


図2 令和2・4年度積雪・土壌凍結深の経過

※積雪・土壌凍結深調査（大樹町）より

根雪となりました。また、土壌凍結深は過去2年間で最も浅く推移しています。冬枯れがあった年の傾向とは異なりますが、今後の気象によつては大きく変わる場合もあります。春先は、必ずほ場の確認を行ってください。

冬枯れが発生した時は

冬枯れは収量や植生維持に影響するため、発生を確認した場合は対応を検討しましょう。凍上害により根が浮いている場合は鎮圧を行います。特に、は種時期が遅かった新播ほ場は発生しやすいため注意して観察してください。冬枯れにより牧草自体が枯死し、ほ場内でその割合が多い場合は、追播を検討しましょう。詳しい対策や疑問点はお気軽に普及センターへご相談ください。



終身年金で
安心!

農 知 業 っ 者 て 年 得 金 す る

農業者の方は、国民年金の上乗せの
公的な年金「農業者年金」に加入して
安心して豊かな老後を!



ポイント

1

農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です!

ポイント

2

一定の要件を満たす方には、
月額最大**1万円の保険料の国庫補助**

ポイント

3

保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果!

詳しくは… 農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



若手職員紹介

コロナ禍でマスク姿しか見たことない…なんて方もいるはず！
みなさんに覚えてもらいたいのので30歳以下の職員を紹介します！



管理部 企画管理課
おおも 大友 健生 たくお

生年月日 平成8年5月4日

出身地 札幌市

好きな食べ物 とんかつ・ラーメン

趣味 カラオケ・サウナ

写真について 好きな食べ物を両方

楽しめる龍月のかつラーメンが大好きです！



管理部 企画管理課
いしごうおか 石郷岡 柁 まさき

生年月日 平成8年3月17日

出身地 帯広市

好きな食べ物 肉・寿司

趣味 スポーツ、キャンプ、フェス

写真について 去年行ったキャンプ場での1枚です。今年は遠出していろいろなキャンプ場に行きたいです！



理事会の動き

第13回 2/27

★報告事項

1 酪農生産基盤確保対策事業の実施について

2 令和4年度配合飼料価格

高騰緊急特別対策事業の実施について

3 資金の貸付について

4 大樹町農業用廃プラスチック等適正処理対策協議会運営委員会の報告について

5 令和5年度クラスター事業（機械導入事業）の申請について

6 組合員の異動について

7 特別審議委員会の答申について

8 会計監査人の再任について

★付議事項

第1号 農畜産物生産履歴運営要領の一部改正について

第2号 理事に対する組合員

勘定取引について

協議・承認

第3号 株式会社大樹貨物への増資について

協議・承認

第4号 北海道信用農業協同組合連合会への増資について

協議・承認

第5号 経理規程の一部改正について

協議・承認

第6号 給与規程（別表）の一部改正について

協議・承認

第7号 職制規程の一部改正について

協議・承認

第8号 学識経験理事及び員外監事の推薦について

協議・承認

勘定取引について

協議・承認

第3号 株式会社大樹貨物への増資について

協議・承認

第4号 北海道信用農業協同組合連合会への増資について

協議・承認

第5号 経理規程の一部改正について

協議・承認

第6号 給与規程（別表）の一部改正について

協議・承認

第7号 職制規程の一部改正について

協議・承認

第8号 学識経験理事及び員外監事の推薦について

協議・承認

第9号 年度末賞与の支給について

協議・承認

第10号 対策指導農家等の令和5年営農計画の認定について

協議・承認

第11号 信用限度額を超える組合員勘定取引について

協議・承認

第12号 令和5年対策指導農家等の支援体制（案）について

協議・承認

第2号 理事に対する組合員

勘定取引について

協議・承認

第3号 株式会社大樹貨物への増資について

協議・承認

第4号 北海道信用農業協同組合連合会への増資について

協議・承認

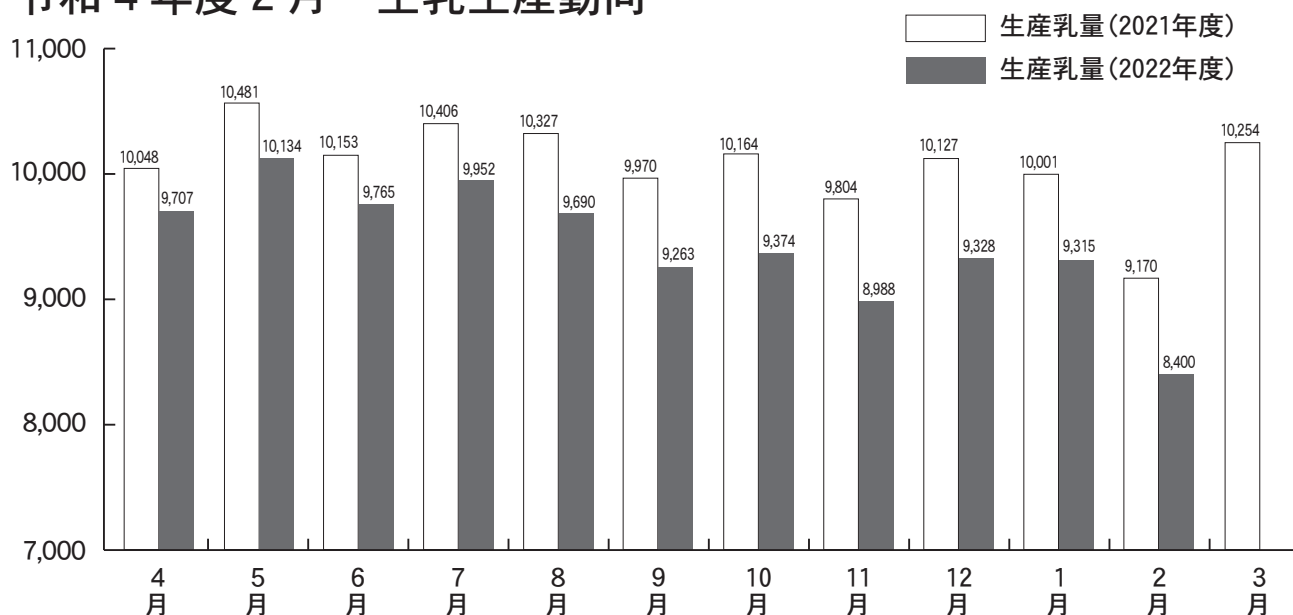
第5号 経理規程の一部改正について

協議・承認

第6号 給与規程（別表）の一部改正について

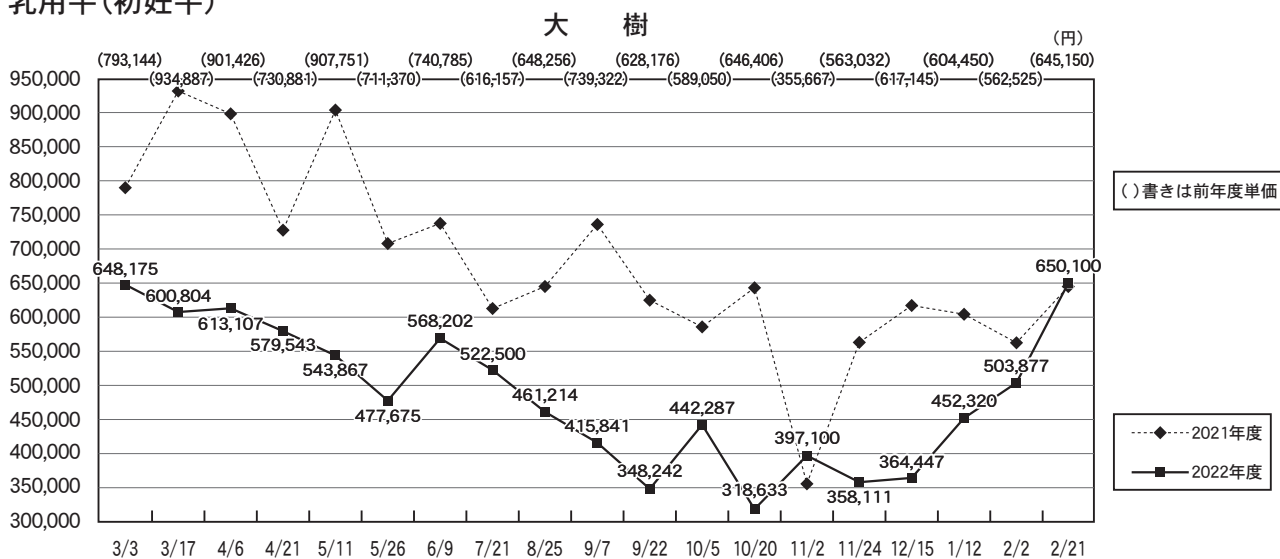
協議・承認

令和4年度2月 生乳生産動向

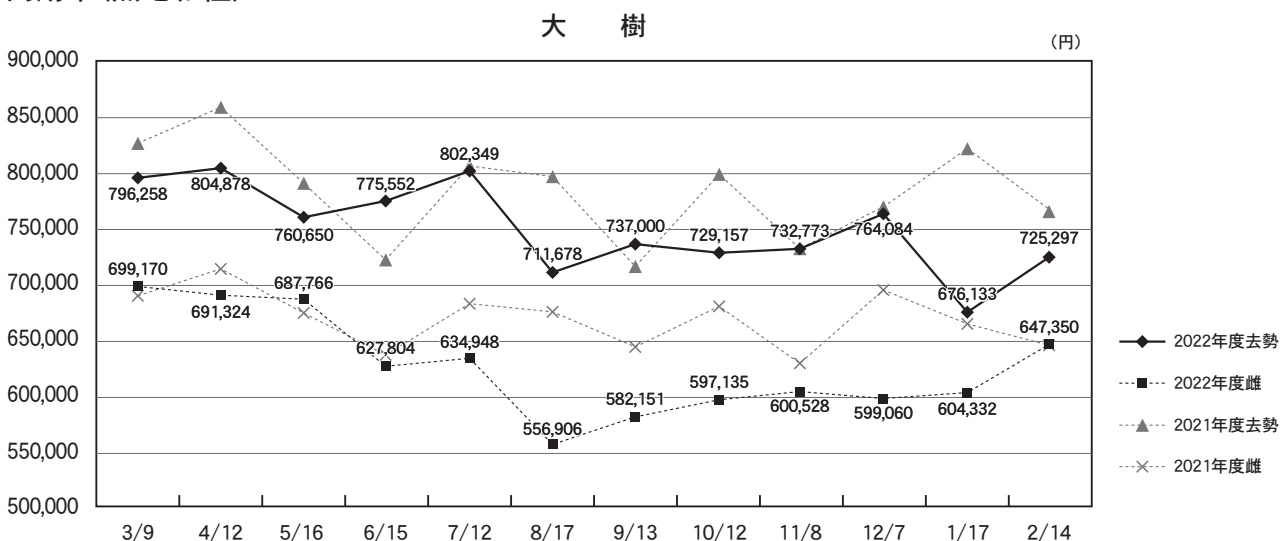


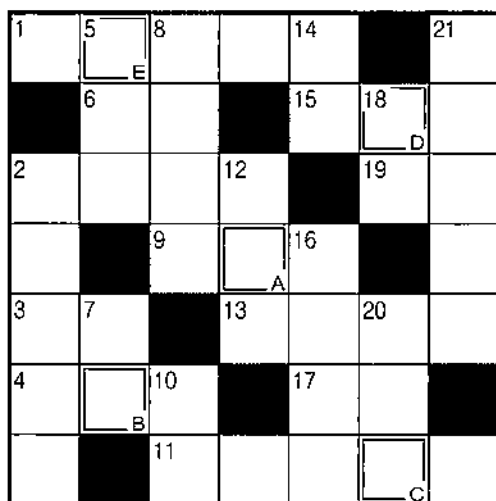
家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)





- クロスワードパズル
- タテのカギ
- ② 野球のBSOのS
- ⑤ 敵ではありません
- ⑦ 正しい答えに付けるマーク
- ⑧ 遠くて近きは——の仲
- ⑩ シオマネキもこの仲間です
- ⑫ 得意なもの。漢字で書くと十八番
- ⑭ 体温計を挟みます
- ⑯ 空弁（そらべん）が売られている所
- ⑰ 田畑を耕す道具の1つ
- ⑳ ギリシャ文字の最後の字。Ω、ωと

頭の体操

クロスワードパズル

書きます

⑳ 選抜高等学校野球大会の会場です

ヨコのカギ

① 唱歌『花』に歌われている川

② 写真などを撮影するための施設

③ ラクダやアルパカに似たアンデス地方の動物

④ クジラより小さめです

⑥ 4月なのに冷えるなあ、——の戻りかな

⑨ 書類の何も書かれていない部分

⑪ 新1年生の皆さん、ご——おめでとう！

⑬ 爬虫（はちゅう）類は変温動物、哺乳類は——動物

⑮ 1、3、5、7、9……

⑰ 日本人の主食です

⑲ 船を着けます

正解者10名に大樹TMOカードが当たる

3月号の答え

A B C D E
イ チ ゴ ガ リ
でした。



当選おめでとうございます

当 選 者

(上島) 宮 嶋 寿美子さん
(上島) 太 田 皓 貴さん
(大和) 高 野 静 子さん
(下大樹) 佐々木 弘 子さん
(振別) 瀬 川 勝 子さん
(尾田) 天 野 千由紀さん
(萌和) 川 原 薫 枝さん
(豊里) 牧 田 日出男さん
(豊里) 佐 藤 アイ子さん
(美成) 小 島 未 森さん

■ 解き方 Ⅱ 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA↓Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

■ 締切り Ⅱ 4月10日(当日消印まで有効)

■ 届 出 Ⅱ 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■ とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。

■ 賞 品 Ⅱ 大樹TMOカード(正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■ 職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■ 3月号の応募者は18名で、全員が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践



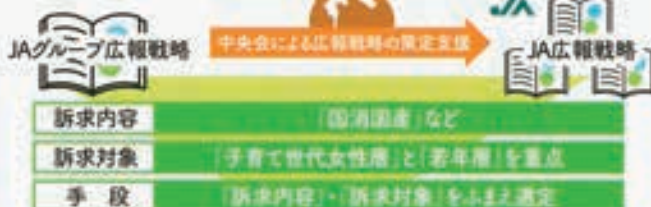
【今回のテーマ】



「国民理解の醸成」「JAグループファンづくり」のための、JAグループ一体となった情報発信の強化って、具体的にどう進めているの？

JAグループ一体で取り組む広報（イメージ）

- 「JAグループ広報戦略」にもとづき、各JA等が広報戦略の策定などをすすめる、同じベクトル（「訴求内容」「訴求対象」）で、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信！
- 各地域・組織の独自性をふまえ「訴求内容」「訴求対象」を最優先に設定し、「手段」などの選定を徹底！



JAグループ一体となった情報発信の強化

JAグループは、広報活動を経営戦略等の重要な柱として位置付け、「JAグループ広報戦略」にもとづいて、各JA等が広報戦略の策定等を進め、グループ一体となった情報発信を強化します。



JAグループファンづくりをすすめるにあたっては、「訴求内容（何を）」・「訴求対象（誰に）」をあわせ、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信に取り組めます。

「JAグループ広報戦略」のなかでは、子どもの食生活に大きな影響を与え、国産農畜産物の購買などの行動変容も期待できる「子育て世代女性層」と、次代を担う「若年層」を、重点訴求対象として設定しています。



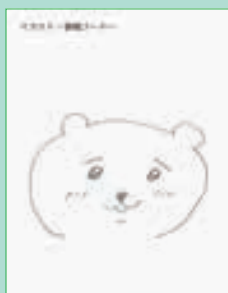
耕そう、大地と地域の未来。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



辻本 いち奈さん (9歳)



豊里 ねずおさん (7歳)



大光 高田 葵生さん (6歳)



三木 日向花さん (6歳)



美成 小島 未森さん (12歳)



中島 SIREI ソラさん (11歳)



ひなたさん (9歳)